



— 今週のポイント —

政治：エルドアン大統領、サウジアラビアを公式訪問。

社会：コジャ保健相、新型コロナウイルス感染症流行の終息をアピール。

注：経済関連のニュースにつきましては、トルコ日本人商工会連絡協議会(JBGT)が JETRO イスタンブール事務所から発出されている「JBGT コロナウイルス感染症関連情報」をご参照ください。

政治

【内政】

●トルコ大統領選・議会選関連

・環境・都市・気候変動相、野党を非難

4月22日、クルム環境・都市・気候変動相は、野党6党が合同会議を主催したことを受け、仮に77党の政党が連合を組んだとしてもエルドアン政権を打倒することはできないと発言。(4月22日付け [SZ](#))

・野党関係者、DEVAの単独行動に言及

4月28日、野党連合関係者は、民主主義進歩党(DEVA)が2023年に予定されている総選挙において野党連合に参加しない意向を表明したことを受け、同党の単独行動は野党連合に影響しないと発言。(4月28日付け [HDN](#))

●アルメニア人「大虐殺」関連

・エルドアン大統領、トルコ・アルメニア総主教へ書簡を送付

4月24日、エルドアン大統領は、トルコ・アルメニア総主教に対し書簡を送付。同大統領は、第一次世界大戦中にオスマン帝国領内で死亡したアルメニア人に哀悼の意を表明。(4月24日付け [トルコ大統領府](#))

・HDP、アルメニア「大虐殺」の認定法案を提出

4月24日、ガロ・パイラン HDP 副党首は、アルメニア人「大虐殺」を認定する法案を提出。チェリッキ AKP 報道官は、同法案は道徳に反するものであると非難。(4月24日付け [HDN](#))

・MHP 党首、HDP 提出の法案を非難

4月26日、バフチェリ MHP 党首は、パイラン HDP 副党首が提出した法案に関し、アルメニア人「大虐殺」を認定することは先祖を侮辱することだと非難。(4月26日付け [HDN](#))

●オスマン・カヴァラ氏関連

・トルコ裁判所、カヴァラ氏に終身刑を宣告

4月25日、トルコの裁判所は、2013年に発生した反政府運動及び2016年に発生したクーデター未遂事件に関する容疑で収監中のオスマン・カヴァラ氏に終身刑を宣告。また、同裁判

所は、共犯者7人にそれぞれ懲役18年を宣告。(4月25日付け [HDN](#))

・CHP 党首、判決を非難

4月25日、クルチダルオール CHP 党首は、カヴァラ氏に終身刑が宣告されたことを受け、逮捕容疑の一つであるゲズィ公園事件は民主主義に則った運動であったと述べ、トルコ政府の対応を非難。(4月25日付け [Q](#))

・MHP 党首、判決を擁護

4月26日、バフチェリ MHP 党首は、カヴァラ氏に対する判決に関し、司法の決定は尊重されるべきであると擁護。(4月26日付け [Q](#))

・AKP 報道官、CHP 副党首の発言に反発

4月26日、チェリッキ AKP 報道官は、オゼル CHP 副党首がカヴァラ氏に対する判決はエルドアン大統領の意向に沿ったものであったと述べたことを受け、民主主義によって選出された同大統領を敵対視することはトルコ社会を敵対視することであると反発。(4月26日付け [Q](#))

・優良党関係者、判決を非難

4月26日、優良党関係者は、カヴァラ氏に対する判決に関し、トルコにおける司法制度の悪化が進行していると述べ、トルコ政府に対する疑念が深まったと発言。(4月26日付け [Q](#))

・HDP 共同党首、トルコ政府を非難

4月26日、ブルダン HDP 共同党首は、カヴァラ氏に対する判決に関し、トルコには独立した司法機関及び法律も存在しないと述べ、トルコ政府を非難。(4月26日付け [Q](#))

・未来党党首及び DEVA 党首、判決を非難

4月26日、ダウトオール未来党党首及びババジャン民主主義進歩党(DEVA)党首は、カヴァラ氏に対する判決に関し、民主主義における司法の独立の重要性に言及し、同判決は法的な解釈が困難であると発言。(4月26日付け [Q](#))

●イスタンブール市で抗議活動、発生

4月26日、トルコ治安当局は、イスタンブール市イスティクル通りにおいてカヴァラ氏に対する判決に抗議する集会の参加者51人を拘留。(4月26日付け [BG](#))

●エルドアン大統領、司法判断を擁護

4月28日、エルドアン大統領は、カヴァラ氏に対する判決に関し国内外から非難が集中していることを受け、トルコは法治国家であり、司法制度は独立していると判決を擁護。(4月28日付け [HDN](#))

●イスタンブール条約関連

●野党関係者ら第一回審理の開催日に集会を呼びかけ

4月26日、ナズルアカ CHP 女性部長らは、トルコ政府によるイスタンブール条約からの脱退決定の無効化を求める裁判の第一回審理が4月28日に開催されることを受け、同日に集会を開催するよう呼びかけ。(4月26日付け [C](#))

●イスタンブール条約脱退に関する審理開始

4月28日、ジウムフリエツ紙は、トルコ政府によるイスタンブール条約からの脱退決定を無効とすることを求めた裁判の審理が開始されたと報道。(4月28日付け [C](#))

●訴訟提起人、エルドアン大統領任命の裁判官の選出に抗議

4月30日、野党関係者らは、イスタンブール条約に関する裁判に関し、エルドアン大統領に任命されたリュトフィエ・アクブルト裁判官が審理を担当することに抗議。(4月30日付け [C](#))

●エルドアン大統領任命の裁判官の選出への抗議、却下

5月5日、トルコの裁判所は、野党関係者らがイスタンブール条約に関する審理におけるエルドアン大統領任命の裁判官の選出に抗議したことに関し、野党関係者らが主張するようなエルドアン政権に有利な判断をする具体的な証拠はないとして拒否。(5月5日付け [C](#))

●物価上昇関連

●CHP 党首、電気料金の支払いを完了

4月28日、クルチダルオール CHP 党首は、トルコ政府による電気料金の値上げに対抗して3か月間支払いを拒否していた電気料金を納付したと発表。これにより、同党首の住居の電気は開通。(4月28日付け [C](#))

●CHP 党首、電気料金の支払いが困難な家庭を訪問

4月29日、クルチダルオール CHP 党首は、電気料金の未払いを理由に約10日前に電気が遮断されたイスタンブール居住の夫婦を訪問し、電気の使用が制限されることは人権問題であるとトルコ政府を非難。(4月29日付け [C](#))

●自動車保険の値上げによって無保険車両の割合が増加

5月1日、パランドケン・トルコ商工会会長は、加入が義務づけられている自動車保険の料金が2.25%値上げされることを受け、無保険車両の割合が増加していると発言。(5月1日付け [C](#))

●たばこ価格、上昇

5月5日、ジウムフリエツ紙は、ビール及び紙巻きたばこの値段が上昇したと報道。(5月5日付け [C](#))

●エルドアン大統領、ラマダン明けに際し声明を発表

5月1日、エルドアン大統領は、ラマダン明けに際し、トルコ国民及びイスラム世界に対する声明を発表。(5月1日付け [トルコ大統領府](#))

●移民問題関連

●エルドアン大統領、シリア人約50万人の自主帰還に言及

5月3日、エルドアン大統領は、トルコ政府が2016年からシリア北部に建設したセーフ・ゾーンによって、約50万人のシリア人が自主的に帰還したと発言。(5月3日付け [トルコ大統領府](#))

●大国民議会議長、移民問題に言及

5月4日、シェントプ・トルコ大国民議会議長は、移民問題に関し、避難民に対し十分な支援を行わなかった欧州諸国と違い、トルコは隣国に必要な支援を与えており、移民問題は深刻化していないと発言。(5月4日付け [C](#))

●イスタンブール県庁、県内の外国人人口を公表

5月4日、イスタンブール県庁は、県内に130万5,307人の外国人が合法的に居住していると発表。また、同県庁は、不法滞在の外国人への取り締まりを継続すると発表。(5月4日付け [C](#))

●勝利党党首、内相を非難

5月6日、オズダー勝利党党首は、ソイル内相がトルコ政府によるシリア人への庇護を正当化する際にトルコ人もモンゴルから移住し保護されたと発言したことを受け、そのような事実はなく、トルコをおとしめるような発言をする内務相として不適格であると非難。オズダー党首は、内務省前で抗議活動を開催すると発言。(5月6日付け [C](#))

●勝利党党首、内務省前で抗議活動を展開

5月6日、オズダー勝利党党首は、アンカラ所在の内務省前で抗議集会を開催。同党首は、ソイル内相が姿を現さなかったことを受け、同相は警察官を私的な警備員として利用している臆病者であると非難。(5月6日付け [C](#))

●DEVA 党首、クルド問題に言及

4月22日、ババジャン民主主義進歩党(DEVA)党首は、トルコ国内には未だクルド問題が存在しており、それ故に完全な民主主義国家ではないと発言。(4月22日付け [BG](#))

●HDP 本部前で衝突、発生

5月5日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、アンカラ所在のHDP 党本部前で子どもがPKK に誘拐されたと主張する家族と同党の支持者が衝突したと報道。(5月5日付け [HDN](#))

【外交】

●ウクライナ関係

●エルドアン大統領、ウクライナ大統領と電話会談

4月24日、エルドアン大統領は、ゼレンスキー・ウクライナ大統領と電話会談を実施し、ロシア・ウクライナ間の軍事衝突の現状及び和平交渉に関し協議。また、エルドアン大統領は、負傷者及び一般市民の状況が日々深刻化しているマリウポリからの早期退避の必要性を強調。(4月24日付け [トルコ大統領府](#))

●エルドアン大統領、ロシア大統領と電話会談

4月26日、エルドアン大統領は、プーチン・ロシア大統領と電

話会談を実施し、トルコ政府は停戦、人道回廊の開設及び一般市民の早期退避に向けた支援を実施すると発言。(4月26日付け[トルコ大統領府](#))

・エルドアン大統領、ロシア大統領と電話会談

4月28日、エルドアン大統領は、プーチン・ロシア大統領と電話会談を実施し、米国政府とロシア政府の捕虜交換に触れつつ、諜報機関の対話継続の重要性を強調。プーチン大統領は、捕虜交換におけるトルコ政府の仲介に感謝の意を表明。(4月28日付け[トルコ大統領府](#))

●トルコ・北米、中南米関係

・外相、ウルグアイ外相と会談

4月23日、チャヴシュオール外相は、ウルグアイを公式訪問し、プステージョ外相と会談を実施。また、両外相は、駐ウルグアイ・トルコ大使館の開館式に出席。(4月23日付け[トルコ外務省](#))

・トルコ外務省、米国大統領の声明を非難

4月24日、トルコ外務省は、バイデン米国大統領が1915年に開始されたとされるアルメニア「大虐殺」に関する声明を発表したことを受け、昨年の声明同様、歴史的事実を反映していない声明であると非難。(4月24日付け[トルコ外務省](#))

・外相、ブラジル外相と会談

4月24日から2日間、チャヴシュオール外相は、ブラジルを公式訪問し、ボルソナロ大統領及びフランサ外相と会談を実施。(4月25日付け[トルコ外務省](#))

・エルドアン大統領、米国大統領を非難

4月25日、エルドアン大統領は、バイデン米国大統領がアルメニア人「大虐殺」記念日の声明で、前年に引き続き「ジェノサイド」という用語を使用したことを受け、同声明での主張は事実に基づかないものであると非難。(4月25日付け[トルコ大統領府](#))

・米国国務省、カヴァラ氏の終身刑判決を非難

4月26日、米国国務省は、トルコの裁判所がオスマン・カヴァラ氏に対し終身刑を宣告したことを受け、同判決に困惑しており、失望しているとトルコ政府を非難。(4月26日付け[米国国務省](#))

・外相、エクアドル外相と会談

4月26日、チャヴシュオール外相は、エクアドルを公式訪問し、オルグイン外相と会談を実施。両外相は、経済協力を含む多様な分野での二国間協力を促進することで合意。(4月26日付け[トルコ外務省](#))

・外相、コロンビア副大統領兼外相と会談

4月26日から2日間、チャヴシュオール外相は、コロンビアを公式訪問し、ラミレス副大統領兼外相と会談を実施。両外相は、教育及び貿易分野における二国間協力を促進することで合意。(4月27日付け[トルコ外務省](#))

・外相、パナマ外相と会談

4月27日から2日間、チャヴシュオール外相は、パナマを公式訪問し、コルティソ大統領及びモイネス外相と会談を実施。両外相は、建設業、エネルギー、交通、教育分野での二国間協力を促進することで合意。(4月28日付け[トルコ外務省](#))

・米国政府、トルコ政府に感謝の意を表明

4月27日、米国政府高官は、ロシアに拘束されていた米国人1人の解放に関し、仲介役を担ったトルコ政府に感謝の意を表明。(4月27日付け[AA](#))

・外相、ベネズエラ外相らと会談

4月28日から2日間、チャヴシュオール外相は、ベネズエラを公式訪問し、マドゥーロ大統領及びゴンザレス外相とそれぞれ会談を実施。(4月29日付け[トルコ外務省](#))

●トルコ・欧州関係

・エルドアン大統領、オランダ首相と電話会談

4月22日、エルドアン大統領は、ルッテ・オランダ首相と電話会談を実施し、二国間関係及びロシア・ウクライナ間の軍事衝突を含む地域情勢に関し協議。(4月22日付け[トルコ大統領府](#))

・「S-400」第2システムの納入期間、延長

4月27日、デミル国防産業庁長官は、ロシア政府との合意に基づく対空防衛ミサイル・システム「S-400」の調達に関し、納入期間を延長すると発表。(4月27日付け[HDN](#))

・外務省報道官、ギリシャ政府を非難

4月28日、ビルギチ外務省報道官は、エーゲ海上空でギリシャ空軍が複数回領空侵犯を行ったとしてギリシャ政府を非難。また、同報道官は、ギリシャ外務省がトルコ空軍による挑発行為であると発表したことに、同見解は事実に基づかないものであると非難。(4月28日付け[トルコ外務省](#))

・ドイツ外務省、在ドイツ・トルコ大使を呼出

4月29日、ドイツ外務省は、オスマン・カヴァラ氏に対する終身刑の判決に関し、在ドイツ・トルコ大使を呼出し、抗議。(4月29日付け[HDN](#))

・トルコ政府、アルメニアとの国交正常化交渉を開催

5月3日、トルコ外務省は、トルコ・アルメニア間の国交正常化交渉に関し、クルチ・トルコ特使がルビニャン・アルメニア議会副議長と会談を実施したと発表。(5月3日付け[トルコ外務省](#))

・エルドアン大統領、フランス大統領と電話会談

5月6日、エルドアン大統領は、マクロン・フランス大統領と電話会談を実施し、同大統領の再選に祝意を表明。(5月6日付け[HDN](#))

●トルコ・中東関係

・外相、シリアへの航空機に対する飛行制限を発表

4月24日、チャヴシュオール外相は、ロシアからシリアへ軍用品を運搬する旅客機及び戦闘機に対し、トルコ上空の飛行制限を導入すると発言。(4月24日付け[HDN](#))

・約50万人のシリア人が帰国

4月26日、トルコ政府高官は、現在トルコに一時的に居住している約50万人のシリア人がトルコ軍の対テロ作戦などにより安全が確保されたシリア国内へ帰国したと発言。(4月26日付け[HDN](#))

・エルドアン大統領、サウジアラビアを公式訪問

4月28日、エルドアン大統領は、サウジアラビアを公式訪問し、サルマン国王及びムハンマド皇太子と会談を実施。(4月

28 日付け[トルコ大統領府](#))

・エルドアン大統領、カタール首長と電話会談

4 月 30 日、エルドアン大統領は、タミーム・カタール首長と電話会談を実施し、二国間関係及び地域情勢に関する対話を継続する意向を確認。(4 月 30 日付け[トルコ大統領府](#))

・エルドアン大統領、オマーン国王と電話会談

4 月 30 日、エルドアン大統領は、ハイサム・オマーン国王と電話会談を実施し、オマーン政府との協力関係の推進を重要視していると発言。(4 月 30 日付け [C](#))

・イスラエル大統領、ラマダン明けの祝意を表明

5 月 2 日、トルコ大統領府は、ヘルツォグ・イスラエル大統領からエルドアン大統領にラマダン明けに祝意を表明したと発表。(5 月 2 日付け[トルコ大統領府](#))

●トルコ・アジア関係

・外相、インドネシア外相と会談

4 月 22 日、チャヴシュオール外相は、ルトノ・インドネシア外相と会談を実施し、昨年の二国間の貿易額が 50%増加したことに触れつつ、国際社会での連携を継続する意向を表明。また、両外相は、在トルコ・インドネシア大使館の新事務所開所に出席。(4 月 22 日付け[トルコ外務省](#))

・トルコ外務省、北海道ポート事故に関する声明を発表

4 月 24 日、トルコ外務省は、北海道で発生したポート事故に関し、犠牲者に哀悼の意を表明し、行方不明者の早期発見を祈念する声明を発表。(4 月 24 日付け[トルコ外務省](#))

・エルドアン大統領、インドネシア大統領と電話会談

5 月 4 日、エルドアン大統領は、ウィドド・インドネシア大統領と電話会談を実施し、ラマダン明けに祝意を表明。(5 月 4 日付け[トルコ大統領府](#))

●トルコ・アフリカ関係

・外務省報道官、ザンビアとの安全保障協定に言及

4 月 26 日、ビルギチ外務省報道官は、2018 年に署名されたザンビアとの安全保障協定に関し、組織犯罪及びテロ対策において効果を発揮していると述べ、ザンビア政府が合意した内容であると発言。(4 月 26 日付け[トルコ外務省](#))

●トルコ・国際機関関係

・エルドアン大統領、国連事務総長と会談

4 月 25 日、エルドアン大統領は、グテーレス国連事務総長と会談を実施。(4 月 25 日付け[トルコ大統領府](#))

・エルドアン大統領、国連事務総長と電話会談

4 月 30 日、エルドアン大統領は、グテーレス国連事務総長と電話会談を実施し、ロシア・ウクライナ間の軍事衝突において国連が主導する人道支援を支援する意向を表明。(4 月 30 日付け[トルコ大統領府](#))

治安

●テロ関係

・PKK 関係者の逮捕

4 月 28 日、トルコ治安当局は、メルスィン県で即席起爆装置を使用したテロ事件を計画したとして PKK 関係者 6 人を拘束。

(4 月 28 日付け [DS](#))

4 月 28 日、トルコ治安当局は、ハツキヤリ県で PKK 関係者 2 人を「無力化」。(4 月 28 日付け [AA](#))

・ISIL 関係者の逮捕

4 月 29 日、トルコ治安当局は、サムスン県で ISIL 関係者のイラク人 2 人を拘束し、強制送還の手続きを完了。(4 月 29 日付け [C](#))

・対テロ作戦、56 人のテロリストを「無力化」

4 月 25 日、トルコ国防省は、イラク北部で実施した対テロ作戦「Operation Claw Lock」作戦に関し、作戦の第一段階が完了し、56 人のテロリストを「無力化」したと発表。(4 月 25 日付け [AA](#))

・国防相、テロ対策として国境管理の厳格化に言及

4 月 26 日、アカル国防相は、イラク北部で実施した対テロ作戦「Operation Claw Lock」作戦が終了した後、トルコの国境管理を厳格化し、テロリストの入国を防ぐと発言。(4 月 26 日付け [HDN](#))

・国防相、テロ組織壊滅への決意を表明

4 月 28 日、アカル国防相は、対テロ作戦「Operation Claw Lock」作戦において今後も多くのテロリストを「無力化」し、PKK の壊滅を目指す発言。(4 月 28 日付け [HDN](#))

●飛行訓練機、住宅街に墜落

4 月 25 日、AFAD は、ブルサ県北西部の住宅街で訓練中の飛行機 1 機が墜落し、インストラクター及び訓練中の操縦士の 2 人が死亡したと発表。(4 月 25 日付け [AA](#))

●ネパール人誘拐事件の被疑者、逮捕

4 月 26 日、トルコ治安当局は、イスタンブールでネパール人 4 人を誘拐したパキスタン人被疑者 6 人の逮捕時の映像を公開。(4 月 26 日付け [DS](#))

●大量の第一次世界大戦中の不発弾、発見

4 月 28 日、トルコ治安当局は、バルケシル県の工事現場で第一次世界大戦中の手榴弾 830 個以上が発見されたと発表。(4 月 28 日付け [HDN](#))

●イスタンブールで不法移民の通路発見

4 月 29 日、トルコ治安当局は、イスタンブール市トゥズラ区で不法移民が摘発を逃れるための秘密通路を摘発し、アフガニスタン人 4 人及び通路の出口の美容院の経営者 1 人を拘束。(4 月 29 日付け [C](#))

●トルコ軍唯一の女性スナイパー、個人武装に反対

5 月 4 日、トルコ軍唯一の女性スナイパーであるディデミ・バルクジュ軍曹は、武器を使用して一般市民を保護することは軍の任務であり、個人が自衛のために武装することに反対の意を表明。(5 月 4 日付け [HDN](#))

社会

●新型コロナウイルス

・保健相、新型コロナウイルス感染症流行の終息をアピール

4 月 26 日、コジャ保健相は、アドゥヤマン県を訪問した際、マスクを着用せずに関係者と握手をするなど、新型コロナウイルス

ス感染症の流行が終息に向かっていることをアピール。(4 月 26 日付け [HDN](#))

●トルコ政府、室内でのマスク着用義務を撤廃

4 月 26 日、トルコ政府は、医療機関及び公共交通機関を除く室内でのマスク着用義務を撤廃。(4 月 26 日付け [HDN](#))

●イスタンブール大学、38 か国で入学試験を実施

4 月 25 日、イスタンブール大学は、6 月 11 日にトルコへの留学希望者が多い 38 か国 50 か所で入学試験を実施すると発表。(4 月 25 日付け [DS](#))

●トラブゾン県人口、急増

4 月 28 日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、トルコ・スーパー・リーグ優勝を間近に控えたトラブゾン・スポルの試合を観

戦するため全国からファンが集結しており、市内の人口が急増していると報道。(4 月 28 日付け [HDN](#))

●トルコのゲーム産業、12 億米ドル規模に到達

4 月 29 日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、トルコにおけるゲーム産業の市場規模が 12 億米ドルに到達したと報道。12 億米ドルのうち、携帯ゲームの市場規模は昨年の 4,500 万米ドルから大幅に上昇した 6,200 万米ドルを記録。(4 月 29 日付け [HDN](#))

●チャムルジャ・モスクの訪問者、2,500 万人を記録

5 月 4 日、アナドル通信は、約 3 年前に開所したイスタンブール所在のチャムルジャ・モスクの訪問者数が 2,500 万人を記録したと報道。(5 月 4 日付け [AA](#))

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	緊急災害事態対応庁	PKK	クルディスタン労働者党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNC	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	人民民主党	TJKA	トルコ協力調整庁
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公社
ISID/ISIL	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構
ITO	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家情報庁	YOK	高等教育委員会
MUSIAD	トルコ独立産業家・実業家協会	YSK	高等選挙委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
AA	Anadolu News Agency	SZ	Sözcü
BG	Bir Gün	HDN	Hürriyet Daily News
C	Cumhuriyet	HT	Habertürk
D	Dünya	IA	Ihlas News Agency
DS	Daily Sabah	M	Milliyet
H	Hürriyet	S	Sabah

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604

WEB：https://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

Facebook：<http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu>

- トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- 新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。
istanbulweekly@it.mofa.go.jp

【被害】

イスタンブール邦人被害統計								
2022.04.23～2022.05.06 ※総領事館に訴出があったものを集計								
	窃 盗		詐 欺		ぼったくりバー		高額絨毯購入(相談)	
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2021年	1件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	1件

- [笠原総領事による着任の挨拶](#)
- [イスラム教断食月\(ラマダン\)明け祭りに際する林外務大臣メッセージ](#)

【新型コロナ関連情報】

- [新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置\(本年3月以降の水際措置の見直し\)](#)
- [【広域情報】ポリオの発生状況\(関係国に渡航する際は、追加の予防接種をご検討ください。\)\(内容の更新\)](#)
- [各国に対する感染症危険情報の発出\(レベルの引下げ及び維持\)](#)
- [【5歳以上も対象となりました】本邦での海外在留邦人等向けワクチン接種事業について](#)
- [ワクチン接種証明書保持者に対する入国後・帰国後の待機期間について\(有効と認めるワクチンの追加\)](#)
- [【広域情報】ワクチン接種証明書保持者に対する入国後・帰国後の待機期間について\(有効と認めるワクチンの追加\)](#)
- [トルコからの入国者に対する本邦水際対策の一部変更\(第124報:4月28日\)](#)
- [ファストトラック\(入国時の検疫手続の一部の事前登録\)の申請締め切り時間の変更について](#)

【領事部】

※掲載内容は、トルコの報道等をまとめたものです。

- [領事窓口業務における予約制の導入について](#)
- [\(東京都からのご案内\)金融ライセンス登録手続きに関する英語解説書について](#)
- [海外滞在者の運転免許証の更新に係る今後の対応について](#)
- [孤独・孤立及びそれに付随する問題でお悩みの方へ](#)
- [旅券・領事手数料改定のご案内](#)
- [在外選挙人登録申請\(来館が困難な方に対する特例措置について\)](#)
- [ウクライナから退避された方への査証取得に係るご案内](#)
- [デモ・抗議集会への注意喚起](#)
- [海外居住が確認された国民年金第3号被保険者の事務取扱について](#)
- [【注意喚起】イスタンブールにおける強盗事案の発生](#)
- [2022年度教科書\(後期用\):要望調査\(5月31日まで\)](#)